

下流域での河床耕うんによるアユ産卵環境の改善

令和7年7月25日
農政水産部水産課

○下流域のアユ産卵場となる区域を中心に、漁場環境改善のため、漁業者が中心となって河床耕うんを実施（水産多面的機能発揮対策事業：国と県による補助事業）。

○令和6年度実施状況

①姉川水系びわ湖湖岸海浜整備活動組織（南浜漁協）

- ・河床耕うん河川：姉川
びわ大橋付近～南浜ヤナ下流部
- ・重機による河床耕うん
- ・実施日：8/23～8/30
11/1～11/25（25日間）



重機による河床耕うん
（主に、砂利の間や滞留した場所にたまった泥を流す効果を期待）

③田川美化推進活動組織（新虎姫漁業生産組合）

- ・河床耕うん河川：田川
- ・手作業（のべ98名）による河床耕うんと清掃
- ・実施日：8月～10月（9日間）



手作業による耕うん



②姉川水系を守る会（長浜漁業生産組合）

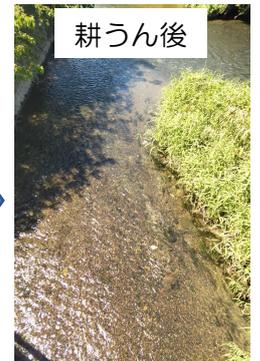
- ・河床耕うん河川：姉川 曾根地先ヤナ上流部
- ・重機による河床耕うん
- ・実施日：8/24



重機による耕うん
（主に、固くしまった河床を柔らかくする効果を期待）



耕うん前



耕うん後



耕うん前



耕うん後



○令和7年度の予定

- ・過年度と同様に国の事業に県が予算を継ぎ足す形で支援を継続している
- ・各組織とも、過年度と同様の時期・規模での耕うんを予定
- ・水産試験場とも連携し、活動組織と耕うん適地や効果的な耕うん方法を検討する等、積極的に組織と関わりながら、現場での活動も支援していく